



どっちも大事!



おもちゃと知育玩具!

子どもにとって、楽しくて夢中になれることが一番の遊びであり、一番のおもちゃです。おもちゃと知育玩具はどっちも大事! 自ら興味関心をもって主体的におもちゃで遊んでいる時も大人から与えられた知育玩具で能動的に遊んでいる時も、夢中に遊んでいる時は脳が飛躍的に活性化しています。



★ 夢中で遊んでいるときは 小さな科学者!



せっかく新しい知育玩具を買ってきたのに、我が子はペットボトルをコロコロ転がして遊んでいる。そこでペットボトルを取り上げるのではなく、その遊びを見守ってみましょう。

例えば、子どもがはがれかかっている壁紙を見つけて、指でつまんでのはがそうとしている場面。つい大人は「いたずらだ」と捉えてしまいがちですが、子どもにとっては「どうしてこうなってるの?」「どうしたらはがれるのかな?」と思考し、研究と実験の真っ最中なのです。

子どもは皆、夢中になって遊んでいる時は小さな科学者です。脳をフル回転させながら、予想→実験を繰り返して、答えを導こうとしています。その繰り返しこそが幼児の遊びであり、幼児期の行動です。

